新旧対比表 ソーシャルメディア規約

条番号	現行	変更後
第1条 本利用規約の適用および変更	1.本利用規約は、本サービスを利用するすべての利用者（以下、「利用者」といいます）に適用されるものとします。 2.利用者が本サービスを利用した場合、本利用規約を承諾したものとみなします。 3.当行は、利用者の事前の承諾および事後の通知等を要することなく、本利用規約を変更することができるものとし、変更後の本利用規約は、当行ホームページ上に掲載された時点よりその効力を生じるものとします。 4.本利用規約に定めのない事項および本利用規約と内容が異なる事項については、当行が運営する各々のソーシャルメディア公式アカウントに関する利用規約等が優先して適用されるものとします。	1.本利用規約は、本サービスを利用するすべての利用者（以下、「利用者」といいます）に適用されるものとします。 2.利用者が本サービスを利用した場合、本利用規約を承諾したものとみなします。 3. 当行は、次の各号に該当する場合には、本利用規約を変更する旨、変更後の内容及び効力発生時期を当行のウェブサイト(https://www.mizuho.com)での公表またはその他相当な方法で利用者に周知した上で、本利用規約を変更することができるものとします。 （1）変更の内容が利用者の一般の利益に適合するとき。 （2）変更の内容が本利用規約に係る取引の目的に反せず、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らし、合理的なものであるとき。
第4条 禁止事項	1.利用者は、本サービスを利用するにあたり、以下の行為をしてはならないものとします。 1) 当行のソーシャルメディア公式アカウントの運営を妨げる行為、または妨げる恐れがある行為 2) 当行（当行従業員を含む）または第三者に不利益、損害、迷惑を与える行為、または与える恐れがある行為 3) 当行（当行従業員を含む）または第三者、およびその商品・サービスを誹謗中傷する行為 4) 当行（当行従業員を含む）または第三者の著作権、商標権、その他知的財産権を侵害する行為、または侵害する恐れがある行為 5) 本人の承諾なく個人情報を掲載する等、第三者のプライバシーを侵害する行為 6) 政治活動、選挙活動、宗教活動、またはこれらに類似する行為	1.利用者は、本サービスを利用するにあたり、以下の行為をしてはならないものとします。 （1）当行のソーシャルメディア公式アカウントの運営を妨げる行為、または妨げる恐れがある行為 （2）当行（当行従業員を含む）または第三者に不利益、損害、迷惑を与える行為、または与える恐れがある行為 （3）当行（当行従業員を含む）または第三者、およびその商品・サービスを誹謗中傷する行為 （4）当行（当行従業員を含む）または第三者の著作権、商標権、その他知的財産権を侵害する行為、または侵害する恐れがある行為 （5）本人の承諾なく個人情報を掲載する等、第三者のプライバシーを侵害する行為 （6）政治活動、選挙活動、宗教活動、またはこれらに類似する行為 （7）法令や公序良俗に反する行為、または反する恐れがある行為 （8）有害、わいせつ、差別的もしくは暴力的な表現の掲載、またはその他利用者が不快と感じる可能性のある行為

7) 法令や公序良俗に反する行為、または反する恐れがある行為 8) 有害、わいせつ、暴力的な表現の掲載、その他利用者が不快と感じる可能性のある行為 9) 犯罪に結びつく行為、または結びつくおそれがある行為 10) 当行を含む第三者になりすます行為 11) 各ソーシャルメディア運営会社が禁止している行為 12) その他当行が不適切と判断する行為 2.当行のソーシャルメディア公式アカウント上に前項各号に該当する行為（以下、「禁止行為」といいます）に基づく情報が掲載された場合、当行は、当該情報を予告なく削除する等の対応を行うことができるものとします。また、当行は、禁止行為を行った利用者に対して通知することなく、当該利用者による当行のソーシャルメディア公式アカウントの利用停止、その他必要な措置をとることができるものとします。 3.利用者の行為により当行に損害が生じた場合、当行は当該利用者に対して損害賠償を請求することができます	(9) 犯罪に結びつく行為、または結びつくおそれがある行為 (10) 当行を含む第三者になりすます行為 (11) 本サービスに関係のない投稿を行う行為 (12) 各ソーシャルメディア運営会社が禁止している行為 (13) その他当行が不適切と判断する行為 2.当行のソーシャルメディア公式アカウント上に前項各号に該当する行為（以下、「禁止行為」といいます）に基づく情報・投稿が掲載された場合、当行は、当該情報・投稿を予告なく削除する等の対応を行うことができるものとします。また、当行は、禁止行為を行った利用者に対して通知することなく、当該利用者による当行のソーシャルメディア公式アカウントの利用停止、その他必要な措置をとることができるものとします。 3.利用者の行為により当行に損害が生じた場合、当行は当該利用者に対して損害賠償を請求することができます。